

編集部より

編集部長 萩原 聡(都昭和高・校長)

1 研究集録 52 号について

研究集録第 52 号特別企画号を無事に発行しました。

3 月 13 日(金)に都立川高で発送作業を行いました。会員の皆様には 3 月中にはお手元に届くと思います。

なお、昨年とは違って、郵送代の関係で、次のように発送いたします。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご了解ください。

①会員の皆様

【都内公立高校にお勤めの場合】

交換便にて発送します。この場合、郵送とは違い日数がかかります。

【4 月に異動になられる都内公立高校にお勤めの場合】

基本的には現所属へ交換便でお送りしますが、日数がかかるために 4 月を超える時があります。その場合、現任校から異動した学校への転送になりますので、さらに日数がかかることが予見されます。

【都内公立高校にお勤めされていない場合】

基本的に郵送で発送します。3 月中には届くと思います。

②都立高校(数学科宛)

各 1 冊お送りします。交換便にて発送します。

③都内私立高校(数学科宛)

各 1 冊お送りします。私立協会を通してお渡しします。

④都内国立の高校(数学科宛)その他

各 1 冊郵送でお送りします。

もし、会員でお手元に届いていないときには、編集部(肥田・立川高 hensyu-b@tosuiken.jp)までお問い合わせください。

2 編集部主催の勉強会について

2 月 6 日(土)13 時より、東京都立立川高等学校の視聴覚教室で実施し、参加者 38 名でした。

研究発表テーマと発表者は、次の 3 名でした。

- (1) 授業時間の密度の高さへの意識
森尻 達也(都田無工業高)
- (2) 2 次不等式の指導に関する一考察
夏原 智史(都武蔵村山高)
- (3) 家庭学習の定着に向けた取り組みについて
坂井 伸成(都武蔵村山高)

発表後の講師を、横浜国立大学大学院教授、環境情報研究院長の根上生也先生にお願いし、「アクティブラーニングを取り入れた数学的活動について」というテーマで講演をしていただきました。冒頭示された、与えられた放物線 $y=x^2$ から正確に x 軸、 y 軸を引く活動を通して、これからは既有的知識等を活用した総合的な力が求められることを参加者は体感しました。

事務局より

事務局次長 宇佐美俊哉(都保谷高)

1 平成 28 年度都数研関連の主な行事

- 5 月 21 日(土) 総会 会場未定
- 5 月 29 日(日) 大学入試懇談会
学習院創立百周年記念会館
- 6 月 9 日(木) 第 86 回授業研究
(研修センターとの連携研修)
- 7 月 1 日(金) 都数研講演会、研究発表会
講演者 松寄昭雄准教授(埼玉大)
- 8 月 3 日(水)~5 日(金)
日本数学教育学会全国大会 岐阜
- 8 月 8 日(月) 高校生のための先端数理工学見学会
- 8 月 10 日(水) 関東都県算数・数学教育研究大会 静岡
- 11 月未定 第 87 回授業研究
(研修センターとの連携研修)
- 1 月 8 日(日) 都数研 70 周年記念大会・祝賀会
戸山高校・リーガロイヤルホテル
- 2 月未定 研修旅行 担当 田中(都戸山高)

2 H28 年度会費納入のお知らせ

申込方法

*正会員・賛助会員(事前に承認を得ている方)は、別紙の申込書(都数研 WEB に掲載)でお申込みいただけます。

*賛助会員の新規入会の場合は、事務局へご連絡ください。

振込先

銀行 三菱東京 UFJ 銀行 渋谷支店
(店番 135 普通口座 0128396)

名 義 トキョウトウトウカゴッコ スガキキョウケケキョウカイ
東京都高等学校 数学教育研究会
ジムキョクチャウ ヨシダリョウ
事務局長 吉田亘

分科会で一緒に研究しませんか！

各分科会の活動内容については下記世話人までご連絡ください。

- (1) 学習指導法分科会
荻野大吾(都戸山高)、村形政信(都西高)
- (2) 数学 I 分科会
田中啓之(都戸山高)、赤岩辰巳(都多摩科学技術高)
- (3) コンピュータ分科会
宇佐美俊哉(都保谷高)、飯塚京子(都武蔵丘高)
- (4) 大学入試分科会
鈴木智秀(都西高)、前田 徹(都小石川中等)
- (5) 定通分科会
浅井嘉信(都一橋高)、池田卓也(都六本木高)